



市場小だより



学校教育目標「健康で明るく 強く正しく 共に生きぬく子の育成」 3月特別号

令和3年3月11日 小野市立市場小学校

学校評価の結果について(ご報告)

学校長

春風の候となりました。先般、保護者の皆様に本校の教育活動についての評価をいただきました。ご協力いただき、たいへんありがとうございました。ここに結果をまとめましたので紙面にて報告いたします。

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止に取り組みながら教育活動を行ってきた一年間でした。少なからずアンケート結果にもその影響が見られますが、新しい生活様式のもとでできる限りの教育活動を行い、同時に実施しました児童アンケート・教職員の自己評価と共に概ね肯定的で前向きなご意見をいただいていることが分かりました。

しかし、継続した課題もあります。皆様のご意見等を参考に、さらなる取り組みを工夫し来年度の活動に生かしてまいります。

【アンケート結果について】

※評価 Aそう思う Bどちらかといえばそう思う Cあまりそう思わない Dそう思わない のうち、

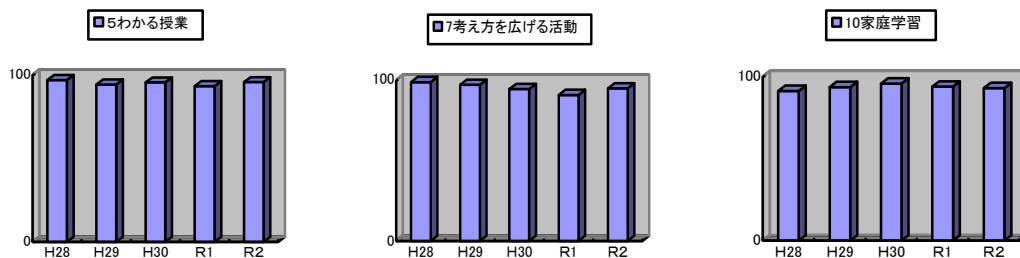
AとBの評価を合計した数値(%)を達成率として表示しています。

【学習について】

※児童アンケートより

アンケート項目	H28	H29	H30	R1	R2
5 学習内容は理解できていますか。	96.8	94.1	95.3	93.1	95.5
7 水辺の楽校、夢をかなえる科、外国語活動、辞書引き学習など意欲的に。	98.6	96.9	94.3	90.7	94.7
8 修学旅行、自然学校、社会見学、学校行事等の体験活動は楽しいですか。	99.5	97.8	98.0	97.9	96.8
10 宿題などの家庭学習は進んでできていますか。	91.0	93.3	95.5	93.6	92.8

○学習活動に関して、「わかる授業」「考え方を広げる活動」「体験学習」「家庭学習」などに達成感が見られます。水辺の楽校や夢をかなえる科、辞書引きなどの特色ある取り組みが定着し、子どもたちの意欲に繋がっています。また外国語活動も3年間の積み重ねにより、活動に充実感が見られます。「マイスタノート」での自主的な家庭学習や少人数指導・同室補助、対話的な集団指導を兼ねあわせながら、質問しやすい雰囲気作りや授業改善に取り組み、これからも児童のつまずきの解消や系統性を重視した指導の充実を図っていきます。



【学校生活について】

※児童アンケートより

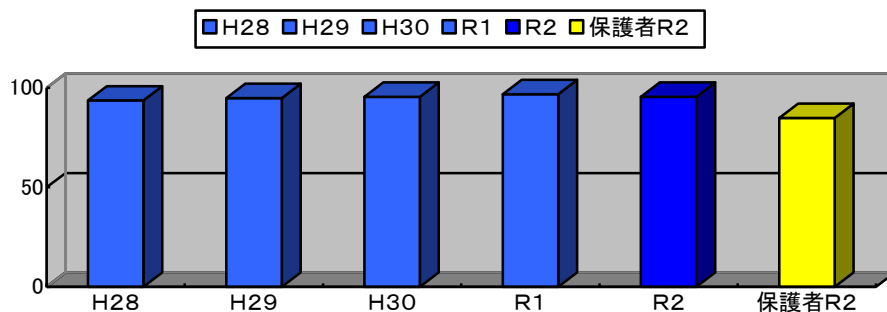
アンケート項目	H28	H29	H30	R1	R2
1 学校へ行くのが楽しいですか。	96.1	93.1	94.0	92.3	88.3

○「楽しい学校生活」は学校教育目標の「健康で明るく」に直結し活気あふれる集団作りの推進としてめざしているところです。今年度は9割を切っています。コロナ禍で学校行事・学年行事に中止や制限があったことの影響も考えられますが、日頃の学校生活で、自分だけでなくお互いに楽しいと思える環境作りに一層取り組んでいきます。

※児童・保護者アンケートより

アンケート項目	H28	H29	H30	R1	R2	保護者R2
3 あいさつをよくしていますか。	93.6	94.8	95.5	96.8	95.5	84.8

○「あいさつ」は、「自分から」「相手に伝わる声で」「明るく元気に」等が課題です。保護者の方からの「児童のあいさつ向上」に対する期待も数値に表れています。



【人権教育・感染予防・安全教育について】

※児童アンケートより

アンケート項目	H28	H29	H30	R1	R2
12 友だちに優しく思いやりのある行動をしていますか。	94.9	94.3	93.8	95.5	94.3
17 感染予防はできていますか。(検温・消毒・マスク・距離)					93.1
14 交通ルールや学校のきまりを守り、安全な登下校や学校のくらしができる。	97.8	95.7	98.5	97.3	96.0

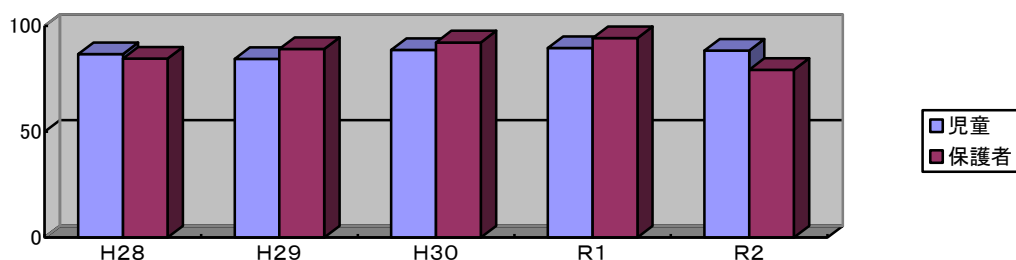
○「人権教育」「感染予防」「安全教育」の意識は高いです。今年度は新型コロナウイルスに関する正しい知識や生活様式に基づき、差別や偏見を許さない人権教育としても取り組んできました。こ

れからも「今 自分にできること」と向き合いながら継続して取り組んでいきます。「交通安全」に関しては、地域・家庭・学校が一体となり、大切な命を守る教育活動として重視しているところです。地域見守り隊の方々の協力の下、登下校はもちろん、下校後の飛び出し事故の危険性をさらに指導していきたいと思えます。

【情報機器の使用について】

※児童・保護者アンケートより

アンケート項目	H28	H29	H30	R1	R2
㊦16テレビ、ゲームやインターネット等の約束を守っていますか。	86.7	84.4	88.6	89.6	88.3
㊦16子どもはテレビやゲーム、インターネット、スマホ等の約束を守っている。	84.6	89.1	92.2	94.2	79.2



○「情報機器の使用の約束・徹底」については、「家庭でのルールづくり・話し合い」「ゲーム・ネット等の使用についての学習」の機会を充実させることや「余暇の善用」について取り組む必要性が増えています。去年までは「家庭で約束を決めている」かどうかを聞く形にしていました。ここ数年で「家庭でのルールづくり」は伸びてきているようですが、今年は「約束を守っている」かどうかを聞いたところ、児童と保護者の意識の差があるように思いました。「メール類の使用状況(時間・内容)の把握ができていない。」「コロナウイルスで外出を控えているためゲームやテレビの時間が長くなってしまう。」「YouTubeなど、使用に問題…」等、児童に深刻な影響が出ていることが危惧されます。

【学校と家庭の連携・児童の指導について】

※児童・保護者アンケートより

アンケート項目	H28	H29	H30	R1	R2
㊦13学校であったことを家庭で話している。	87.0	89.7	88.3	87.2	85.3
㊦13学校は情報発信や家庭との連携に努めている。	93.3	95.5	94.3	95.3	95.8
㊦15先生や友だちの注意をすなおに聞いている。	96.5	97.1	94.5	95.4	92.8
㊦15学校は子どもの間違った行動をきちんと指導している。	95.3	97.6	97.8	94.8	95.5

○学校での子どもたちの様子を直接見ていただける行事や参観日といったオープンスクールの機会が少なかったのですが、子どもたちからの話や、学年・学校だより、ホームページ・保護者メール等を通じて、情報発信を心がけてきました。生活指導についても保護者の方々のご理解を得て、子どもたちの健全な成長のためにこれからも努力していきたいと思えます。

【保護者からの声】

【子どもたちが成長したと感じられる点】

・わりと自分から進んで家で勉強ができています。・毎日決まった時間に勉強している。・自主学習の習慣ができており、わからないところは聞いてきます。・駄目だったところをしっかりと直して、正しいことを覚えるようになってきている。・高学年になり、計画に工夫しながら学習に取り組んでいる。・やらなければならない宿題などを早くに済ませて、好きなことをして楽しめているいい習慣になっているなど感心しています。・最初のころはマイスタも親の負担がありましたが、今は自分から取り組めており、力になっているように思う。

・気持ちの良いあいさつができる子が多い。・人に対して優しい気持ちを持ってきている。・規則正しい生活習慣のリズムができています。・自ら進んで早寝早起きに努めている。・自己主張が強すぎることもありますが、お友達とも仲良くでき、ルールを守ろうとしています。・仲間と問題を解決する方法を模索して頑張っているようです。・家の手伝いや弟のお世話をよくしてくれてたすかっています。・生活面について、自分のことは自分できちんとできているので、感心しています。

【子どもたちの家庭や学校生活の様子について日頃感じていること】

・YouTubeを見る時間が長くなっている日がある。・授業を集中して聞いているか少し心配。・悩みがあればすぐに言ってくれているので、こちら様子を見ていきます。・あまりICTの話題が上がらない印象ではあります。・算数は少し不安な点がある。・休み時間や下校中など、気持ちが自由になる環境でも相手を思いやる心をもっと持って、心も体も最高の学年になってほしいと思います。



本年度の保護者アンケートの回収率は93%でした。ご意見もたくさん書いていただき、本校教育への期待と関心の高さを感じております。ご協力ありがとうございました。

「一人ひとりの良いところを伸ばしてくれているように思います。」「学校で聞いてきた内容、事柄はきちんと守ろうとしているので、指導が行き届き安心できる。」など一定の評価をいただいています。大変ありがたいことです。中には、厳しい言葉もいただいています。真摯に受け止め、今後の教育活動に生かして参ります。

今日的な課題の一つである「情報機器の使用について」は、市場小学校の課題の一つと改めて受け止めました。「家庭でのルールづくり」を推進すると共に、情報機器の使用についての正しい理解に取り組んでいきたいと思えます。この課題は、「家庭学習」と関係するものでもあり、児童は92.8%が進んで取り組んでいるのに対し、保護者は79.8%と意識の差が表れています。また、「規則正しい生活習慣や学校生活」「人権や人間関係」にも影響を及ぼします。諸問題解決のためには、学校と保護者が課題を共有し、相互に連携を密にしながら子どもたちに関わる必要があります。今後とも地道な改善を重ね努力していきますので、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。